

令和元年度第3回学校運営協議会（議事録）

進行 事務局次長

1 開 会 挨拶 会長

この1年間を振り返ると異常気象に振り回された1年だった。そのような中でも、三重大行事を中心に、子どもたちが発表の場で勢いよく、積極的に取り組んでいた姿に感動している。

校長

今年度も押し詰まり、先生方には現学年で子どもたちの勉強や人間関係を見直せるのは3月2週目までと伝え、年度の点検をお願いしている。学校は落ち着いているが、問題行動や不登校事案は実際にあり、不登校だった子の一部が登校するようになってきていることが嬉しい。目下、頭が痛いのはオンラインゲームである。相当数の児童がのめり込んでいる様子であり、一・三・五年で実施しているアウトメディア研修会以外にも、三・五年は大学の先生に来校いただき、さらにお話をさせていただく予定でいる。課金している子も増え、子どもたちの遊びの質も変わっており、職員研修でも取り扱った。ゲーム等を禁止する必要はなく、自分で律することが望ましいのだが、これができない子どもがいる。既に依存症と思われる子もいるので、保護者とも相談しながら対応していきたい。

2 議 事 （議長：会長）

* 進行より、オブザーバーとして要望のあった3人（研究主任・生活指導主任・体育主任）が議事に参加する旨が伝えられ、各自自己紹介を行った。

(1) 令和元年度後期学校評価について(教頭 各主任)

* 学習面について、研究主任より、要項を用いて説明

研究主任：

地域の皆さんの支えもあって、子どもたちは自分の考えを一層深めることができてきているものと考えている。

* 生活面について、生活指導主任より、要項を用いて説明

生活指導主任：

QUの侵害行為ではネガティブな数値が出ており、調べたところ、「寒い、歩きたくない、もっと寝ていたい」との回答が多く、友達関係によるものではない様子である。あいさつの自己評価が高いが、実際はよくないと捉えている。民生委員・児童委員懇談会でも話題が上がっており、あいさつについては個人差がとても大きい。

* 体力・健康面について、体育主任より、要項を用いて説明

体育主任：

「進んで体を動かす遊びや運動をしている」については、場の設定の工夫などを行った。今後、その興味を継続できるような工夫が必要であると感じている。

【質疑】

(アウトメディアに関連して)

委員：

I3pにある「PTC活動・アウトメディア学習会」に関連して、春日地域青少年育成会議で作成した指針である『謙信公が見てござる』の活用をお願いしたい。子どもたちだけでなく、保護者への喚起内容もある。また、上越市P連の『アウトメディア宣言』など、きっかけとして活用していただきたい。

委員：

春日中学校では活用しているようだ。しかし、内容の更新が必要であるだろう。

委員：

別会で「引きこもりの子ども」に関連し、ゲームが主たる原因との報告を受けた。さらに、急激に増えているとのこと。学校の実態はどうだろうか？家庭の協力は得られているのか？

委員：

これは保護者の責任である。子どもに注意しても、親が分かっていないことがこの問題を大きくしており、学校の責任ではないと言っても良い。

(春日中学校区「学びのスタンダード」について)

委員：

4pにある、スタンダードに関する数値が低下していることについて、家庭における実態とは乖離しているのではないだろうか。家庭の実態を調査した上での「スタンダード」であるべき。実態はどうだろうか？

研究主任：

実態を調べる調査はしていない。しかしながら、担任からの報告によると、土日に習い事の遠征が…と申し出る子はいるとのこと。また、メディア関連については、数値がよくない。机上整理、おやつを食べながら…というのは家庭差があるようだ。リビングで学習する子もいるので。

校長：

ここまでの話に対してでは、当校で欠席日数が30日を超えている子は4名。2名は復帰の見通しがあり、継続していきたい。アウトメディアに関して100%は期待できない。6~7割に響けば…というところが実態である。あとの3割は学校から家庭に積極的に働き掛けを行い、あとの5%は児童相談所や「すこやか」と連携が必要なレベルになると考えている。担任には最後までその子を見捨ててはならないと伝えている。

「スタンダード」に関しては、精選が必要だと春日中校長とも話し合っている。

委員：

習い事で「時間がない」とのこと。実感している。学校の勉強あってこそその習い事であり、学校を犠牲にしないようにしてほしいと話しているのだが、中には成績だけに目的がいつてしまうコーチもいるようだ。学校からは難しいのかもしれないが、子どもたちの実態等も示しながら、その辺、上手くお願いはできないのか？

委員：

そのような団体に学校から話をするのは難しいだろう。育成会議や地域コーディネータが入ることで依頼できるのではないかな？

校長：

実態としてある。夕方からのクラブのために学校を休んでしまう子もいた。お願いの文書も考えたが、学校からとしては難しいと思っていた。しかも、かなりの数である。

委員：

育成会議が音頭を取って、「健全育成」を主眼として取組をお願いするのがよいだろう。新井地区の取組などは参考になるだろう。団体の代表者を集めて、そのような場を設けていくこともできるのではないかな？

委員：

難しいのは、クラブチームが他の地域の子も来ているということだ。ステップを踏まないといけない現状である。新井地区は校区とつながっている。全市的な取組としていくのが大切だ。

教頭：

子どもたちはいつからこんなに忙しくなったのだろうか？子どもたちの生活時間を考えると、ひとつだけ解決しても全体の解決にはつながらないのかもしれない。また、情報化社会という時代の流れもある。子どもの時間を作るという視点で学校も取り組みたい。

委員：

子どもの生活時間についてはつくづく思う。それは中学生も一緒。細切れ、詰め込み…自分の時間、自分の心はいつ耕すのか？こうなってくると、学校にお願いが来るだろうな。「子どものために」と習い事に塾通い…。それが本当に子どものためになっているのだろうか？と考えてもらう必要もあるのだろう。それは、学校だけではなく、地域としても。子どもたちの「健全育成」とは何かを考えなくては。

*学校評価アンケート自由記述について、教頭より、要項を用いて説明

【質疑なし】

(2) 1~2学期の学校支援・地域連携について(主幹教諭)
*今年度の活動の振り返りについて、主幹教諭より、当日配付資料を用いて説明
【質疑なし】

(3) 令和2年度グランドデザイン作成にあたり、今年度のグランドデザインについて(教頭)
*次年度グランドデザインについて、教頭より、当日資料を用いて説明
【質疑】

委員・副会長:

「我が家のチャレンジ」はあるが…、グランドデザインはやはり見ないというのが実感。

委員:

これは、配るだけしかアプローチ方法はないのか?

会長:

近所の5件に聞いたら、話し合いをした家庭もあった。すでにやっているから書いてないという意見もあった。また、見ていないという意見もあった。

委員:

対象となる保護者の皆さんはどう考えているのか?そこを把握しないと苦労して作っても見てもらえないのではないかと。年度初めに配るのだから、学年PTAなどで触れるようにすることが必要ではないか?ただ配るだけではだめだろう。

「我が家のチャレンジ」も、見るだけではなく、活かすことを考えたのだが…。

委員:

そもそも、「貼ってください」などの一言があったほうが良いのではないかと。「大切なもの」だとしてしまい込んでしまうこともあると思う。

委員:

PTA会長として、総会で活用をお伝えした。続けていくように引き継ぎたい。

(4) 今年度の学校運営協議会の評価について(板垣会長)
*学校運営協議会の評価について、板垣会長より、要項を用いて説明
【質疑なし】

(5) 令和2年度学校運営協議会校長推薦委員について(校長)
*次年度の委員について、校長より、当日配付資料を用いて説明
【質疑なし】

(6) その他

・「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰式研修会参加報告(教頭)

*参加報告について、教頭より、要項を用いて説明。

教頭:

数年前に表彰された学校に依頼が来て、研修会でその後の説明をするというものでした。表彰された後もしっかりと取り組んでいるかの確認の意図もあるようです。もちろん、当校ではしっかりと取り組んで来たので問題ありません。そして、全国でも数少ない貴重な取組であることを実感しました。

3 連絡事項

(1) 今後の主な学校行事予定について(教頭)

- | | |
|-----------------|----------|
| ①学習参観、期末PTA | 3月 4日(水) |
| ②6年生を送る会、金管引継ぎ式 | 3月 6日(金) |
| ③3学期終業式 | 3月23日(月) |
| ④卒業式 | 3月24日(火) |

<令和2年度> ※学校行事予定(案)参照

- | | |
|------------|----------|
| ①始業式 | 4月 7日(火) |
| ②入学式 | 4月 8日(水) |
| ③カリキュラム検討会 | 4月13日(月) |

(2)令和2年度学校運営協議会の開催予定(案)について(事務局)

◎春日小学校運営協議会……………年間3回開催予定

①6月12日(金)*かすがスポーツフェスティバル開催日

②9月9日(水)*学習参観日

③2月18日(木)

◎春日中学校区三校合同学校運営協議会…年間1回開催予定

・期日は未定

*「かすがスポーツフェスティバル」の競技(案)について、校長より、当日配付資料を用いて説明

校長:

保護者への説明が弱いとの指摘もいただいている。今後、総務部会やPTA総会などで直接、保護者への説明を行う。また、中間報告や今後の取組も伝えていく。最も大切なことは、「目の前の子どもを意識すること」であると考えている。

*校時表見直しを行い、次年度より子どもたちが15分早く下校することについて、校長より、口頭にて説明

校長:

校時表については、3月中に1週間程度試行していく予定である。

三人行事に目が行ってしまいがちなのだが、日々の授業・取組こそが重要であると考え、全職員が一丸となって臨んでいく。

(3)その他

委員:

春日小PTAとしては、会長がかわります。今までの支援に御礼申し上げます。

地域協議会委員も春日地域が改選となります。春日小としては、後援会の依頼で金管楽器購入の支援をいただきました。皆様からもぜひ委員にご応募いただければ幸いです。

4 閉 会

挨拶 副会長

みんな元気に過ごしてほしいと願うばかり。子どもたちの元気も必要。そのためにも学校が元気でなければ。我々が客観的に伝えたことを、学校・保護者・地域が協力し、生かしていただければと願います。